

都道府県メディカルコントロール協議会票

「救急救命体制の整備・充実にに関する調査」及び
「メディカルコントロール体制等の実態に関する調査」

※黄色のセルの部分に回答を入力してください。

※複数回答の設問は、当てはまるものに「○」で回答してください。

※設問には、上から順に回答するようにしてください。

※設問中、特に指定がない場合は、原則「令和元年8月1日時点」の状況をご回答ください。

※本調査内での数的調査については、可能な限り記載をお願いいたします。

統計上、やむを得ず計上が不可能な場合は「99999」と記載してください。

※事務局を合同で運営している場合は、両機関名をご回答ください。

※シート名は変更しないでください。

貴MC協議会の名称		事務局運営機関の名称	
会長の所属機関		事務局運営機関の担当者氏名	
会長の役職		事務局運営機関の電話番号	
会長のお名前		事務局運営機関のE-mail	

都道府県MC用 アンケート目次

第1章 基礎	問1-12 (P.3-20)
第2章 直接	問1-13 (P.21-32)
第3章 再教育	問1-12 (P.33-46)
第4章 事後検証	問1-8 (P.47-57)

第1章 基礎

1 都道府県メディカルコントロール協議会の体制について	問1-5 (P.3-4)
2 協議会の開催状況について	問6-10 (P.5-7)
3 救急活動プロトコルについて	問11-14 (P.8-10)
4 指導救命士について	問15 (P.11-12)
5 通信指令員への救急に係る教育について	問16-18 (P.13-14)
6 テロ災害等の対応力向上について	問19 (P.15-16)
7 傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施について	問20 (P.17-19)
8 その他	問21 (P.20)

1. 都道府県メディカルコントロール協議会の体制について

問1 貴協議会の構成員とその人数をご記入ください。

(人数は、半角数字で回答)

構成員	人数 (※1は診療科名、※2は職種を回答)
①救命救急センターの医師	0人
②救命救急センター以外の救急専門医	0人
③救急科以外の医師	0人
③の診療科名※1 (精神科医除く)	
④医師会の医師	0人
④のうち救急専門医	0人
⑤保健所の医師	0人
⑤のうち救急専門医	0人
⑥精神科医	0人
⑥のうち救急専門医	0人
⑦都道府県衛生主管部局の課長等	0人
⑧都道府県消防防災主管部局の課長等	0人
⑨消防本部の消防長、救急担当課長等(管理監督者)	0人
⑩都道府県メディカルコントロール協議会の要綱等で定めた指導救命士	0人
⑪消防本部の通信指令担当課長	0人
⑫その他	0人
⑫を具体的に※2	

問2 貴協議会では、いくつの下部組織(作業部会・小委員会等)がありますか。
(地域メディカルコントロール協議会分は除く)

(半角数字で回答)

下部組織数 0組織

問3 貴協議会の平成31年度(令和元年度)予算の金額と内訳をご記入ください。

(金額は、半角数字で回答)

平成31年度予算

合計金額 ¥0

内訳※

※内訳の例：会議報償費：¥〇〇、研修費：¥〇〇、オンラインメディカルコントロール費：¥〇〇

問4 貴協議会の平成31年度(令和元年度)の予算は、どこが負担していますか。該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 都道府県消防防災主管部局が負担している
2. 都道府県衛生主管部局が負担している
3. 市区町村(消防本部を除く部局)から負担金を徴収している
4. 所属消防本部が負担している
5. 医師会が負担している
6. 病院が負担している
7. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください

問5 貴協議会の事務局の体制について、以下の区分ごとに事務局の役割を担っている人数をご記入ください。

(半角数字で回答)

都道府県消防防災主管部局	0人
都道府県衛生主管部局	0人
その他	0人

⇒

その他の場合： 具体的な機関や部局等を記入

問8 「救急搬送体制及び救急医療体制に係る調整」に関して、貴協議会は**具体的**にどのような役割を担っていますか。該当するものを**すべて**選んでください。また、**具体的な実施内容**についてもご記入ください。

(回答はいくつでも)

- 1. 円滑な搬送と受入れの実施のためのルール策定、改善
- 2. 搬送困難事例等に関するリアルタイムでの受入れと調整
- 3. 搬送先医療機関選定に関する検証、指導・助言
- 4. 地域メディカルコントロール協議会との調整
- 5. 特になし
- 6. その他

クリック▼	⇒	○の場合：具体的な実施内容を記入
<input type="checkbox"/>	⇒	

問9 貴協議会は、**消防法第35条の8**に定める協議会として位置付けられていますか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 位置付けられている
- 2. 位置付けられていない

ここをクリックして回答してください▼

問10 貴協議会は、**メディカルコントロール体制の整備充実のため、救急医の養成・確保を図る取組**を行っていますか。また行っている場合どういった取組を行っていますか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 行っている
- 2. 行っていない

ここをクリックして回答してください▼

※「1」を選んだ方は、具体的にご記入ください

1. 行っている場合、具体的に

3. 救急活動プロトコルについて

問11 貴協議会は、**メディカルコントロール体制**に関わる**医師、指導救命士等**に対し、**プロトコル等の研修等**を実施していますか。また行っている場合どういった取組を行っていますか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 実施している
- 2. 実施していない

ここをクリックして回答してください▼

※「1」を選んだ方は、具体的にご記入ください

1. 実施している場合、具体的に

問12 救急医療等に関する会議に**都道府県メディカルコントロール協議会**が参加していますか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 参加している →副問12-1へ
- 2. 参加していない

ここをクリックして回答してください▼

副問 12-1 **問12で「1. 参加している」を選択した方にお聞きます。**参加した会議に該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 電話相談事業に関する会議
- 2. 地域医療構想調整会議
- 3. 救急医療に係る協議会
- 4. 地域包括ケアに関する会議
- 5. 感染症に関する会議
- 6. その他

クリック▼
<input type="checkbox"/>

※「6」を選んだ方は、具体的にご記入ください

--

問13

貴協議会では、JRC蘇生ガイドライン2015の発表に伴い、救急救命士が行う特定行為等を含む救急活動プロトコルを改訂しましたか。1つ選んでください。
※JRC蘇生ガイドライン2015に関する改訂とする。

(回答は1つ)

- 1. 改訂を行った →副問13-1へ
- 2. 検討中である
- 3. 検討に向けて準備中である
- 4. 未定

ここをクリックして回答してください▼

副問

13-1

問13で「1. 改訂を行った」を選択した方にお聞きます。
改訂した項目はどの項目ですか。該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 電気ショックと心肺蘇生の優先順位
- 2. アドレナリン投与のタイミング
- 3. 高度な気道確保について（成人）
- 4. 小児における人工呼吸
- 5. デブリーフィング
- 6. 機械的CPR装置

クリックマ

<input type="checkbox"/>

問14

貴協議会では、救急救命士が行う特定行為を含む救急活動プロトコルを改訂しましたか。1つ選んでください。
※JRC蘇生ガイドライン2015に関係しない改訂とする。

(回答は1つ)

- 1. 改定を行った →副問14-1へ
- 2. 改定に向け検討中
- 3. 改定していない

ここをクリックして回答してください▼

副問
14-1

問14で「1. 改訂を行った」を選択した方にお聞きます。
改訂した項目はどの項目ですか。該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. ショック輸液
- 2. 血糖測定・ブドウ糖投与
- 3. 気道確保について
- 4. 薬剤投与について
- 5. 電気ショック、心肺蘇生について
- 6. 外傷活動について
- 7. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください

<input type="text"/>

4. 指導救命士について

○ 指導救命士の認定拡大については、「指導救命士の認定者数の拡大に向けた取組について」（平成28年3月31日付け消防救第39号）により、都道府県メディカルコントロール協議会と消防本部で取り組むべき方策を具体的に示しているところです。

問15 貴協議会では、**指導救命士を認定していますか。1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 認定している →副問15-1
2. 認定していない →副問15-5へ

ここをクリックして回答してください▽

副問 15-1 問15で「1. 認定している」を選択した方にお聞きします。
これまでに貴協議会で認定した指導救命士数（累計）をご記入ください。

(半角数字で回答)

指導救命士数 (累計)	0人
----------------	----

副問 15-2 問15で「1. 認定している」を選択した方にお聞きします。
貴協議会では、指導救命士を消防学校（消防教育機関）での教育の講師等や都道府県メディカルコントロール協議会として積極的に活用していますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 活用している
2. 活用していない

ここをクリックして回答してください▽

2. 活用していない場合、その理由

※「2」を選んだ方は、理由をご記入ください ⇒

副問 15-3 問15で「1. 認定している」を選択した方にお聞きします。
貴協議会における指導救命士の活用状況について、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 救急隊員生涯教育に関する企画・運営
(年間教育計画の策定、研修会の開催等)
2. 救急救命士への指導
(主にOJTにおける救急救命士再教育の指導)
3. 救急隊員への指導
4. 事後検証（一次検証）の実施、フィードバック
5. 病院実習や院内研修の補助等（院内における救急救命士再教育の計画策定、補助等）
6. その他

クリック▽

<input type="checkbox"/>

※「6」を選んだ方は、具体的に記入ください

<input type="text"/>

副問 15-4 問15で「1. 認定している」を選択した方にお聞きします。
指導救命士のカリキュラムとは別に独自にカリキュラムや認定基準を設けて、指導することができる救命士の認定を行っていますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 認定を行っている
2. 認定を行っていない

ここをクリックして回答してください▽

副問 15-5 問15で「2. 認定していない」を選択した方にお聞きします。
貴協議会では、指導救命士の認定に向けて検討していますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 検討している
2. 検討していない →副問15-6へ

ここをクリックして回答してください▽

副問 15-6 副問15-5で「2. 検討していない」を選択した方にお聞きします。
検討していない理由について具体的に記入ください。

(枠内に自由記載)

<input type="text"/>

5. 通信指令員等への救急に係る教育について

○ 消防機関が行う口頭指導については、「口頭指導に関する実施基準の一部改正について」（平成28年4月25日付け消防第36号）において、指導項目及びプロトコル、並びに事後検証等の実施について示しているところです。

問16 貴協議会では、**通信指令員（119番通報に対応する職員）**に対して救急に係る教育等を実施していますか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 実施している →副問16-1ハ
- 2. 今年度中に実施予定である
- 3. 実施していない →副問16-2ハ
- 4. 検討中である

ここをクリックして回答してください▽

副問16-1 **問16で「1. 実施している」を選択した方にお聞きます。**貴協議会では、**通信指令員への教育に関して、消防庁が作成した「通信指令員の救急に係る教育テキスト（追補版を含む）」を活用していますか。1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 活用している
- 2. 活用していない

ここをクリックして回答してください▽

副問16-2 **問16で「3. 実施していない」を選択した方にお聞きます。**実施していない理由で該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 各消防本部で教育を実施しているため
- 2. 地域メディカルコントロール協議会で教育を実施しているため
- 3. 特に定めていないため
- 4. その他

クリック▽

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

問17 貴協議会では、**口頭指導要領を作成していますか。1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 作成している
- 2. 作成予定である
- 3. 作成していない

ここをクリックして回答してください▽

問18 貴協議会では、**口頭指導に係る事後検証を実施していますか。1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 実施している
- 2. 実施予定である
- 3. 実施する予定はない →副問18-1ハ

ここをクリックして回答してください▽

副問18-1 **問18で「3. 実施する予定はない」を選択した方にお聞きます。**実施していない理由について、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 地域メディカルコントロール協議会で実施しているため
- 2. 各消防本部で実施しているため
- 3. 特に定めていないため
- 4. その他

クリック▽

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

6. テロ災害等への対応力向上

問19 貴協議会では、テロ災害等への対応力向上を目的とした救命止血帯（ターネット）の教育を実施していますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 実施している →副問19-1へ
2. 実施していない →副問19-3へ

ここをクリックして回答してください▽

○「救命止血帯（ターネット）の普及を目的とした教育について（情報提供）」（平成30年6月6日付け事務連絡）において、消防本部で指導者となることが期待される指導救命士等から、所属の消防職員への指導を行う前に医師から教育を受けることを希望される場合は、各地域のメディカルコントロール協議会や救急医療に精通している医師に対して協力を求めるよう周知しています。

副問19-1 問19で「1. 実施している」を選択した方にお聞きます。救命止血帯（ターネット）の教育に関して、消防本部から指導の協力を求められたことがありますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. ある（協力した） →副問19-2へ
2. ある（協力していない）
3. ない

ここをクリックして回答してください▽

副問19-2 副問19-1で「1. ある（協力した）」を選択した方にお聞きます。消防庁が策定した「テロ災害等の対応力向上としての止血に関する教育テキスト」を活用しましたか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 活用した
2. 活用していない

ここをクリックして回答してください▽

副問19-3 問19で「2. 実施していない」を選択した方にお聞きます。実施していない理由は何ですか。該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 必要性を感じないから
2. 周りの導入状況をみて検討したいから
3. 予算が取れないから
4. 教育・研修体制が整っていないから
5. 地域メディカルコントロール協議会で実施しているから
6. 各消防本部で実施しているから
7. その他

クリック▽

<input type="checkbox"/>

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください

▽

<input type="text"/>

7. 傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施について

問20

傷病者は心肺停止状態であるが、家族等の関係者から傷病者本人が心肺蘇生を望んでいないとの意思を示された場合（以下「傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施事案」という）について、**何らかの対応方針を定めていますか。1つ**選んでください。

（回答は1つ）

- 1. 定めている →副問20-1へ
- 2. 定めていない →副問20-5へ

ここをクリックして回答してください▽

副問
20-1

問20で「1. 定めている」を選択した方にお聞きます。
その内容はどのようなものですか。1つ選んでください。

（回答は1つ）

- 1. 家族等から傷病者本人の心肺蘇生を拒否する意思表示が伝えられた場合、医師からの指示など一定の条件のもとに、心肺蘇生を実施しない、又は中断することができる
- 2. 家族等から傷病者本人の心肺蘇生を拒否する意思表示が伝えられても、心肺蘇生を実施しながら医療機関に搬送する
- 3. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「3」を選んだ方は、具体的にご記入ください



3. その他の場合

副問
20-2

問20で「1. 定めている」を選択した方にお聞きます。
検討の場に参加したのはどのような職種等ですか。該当するものを**すべて**選んでください。

（回答はいくつでも）

- 1. 消防本部
- 2. 都道府県メディカルコントロール協議会の委員
- 3. 地域メディカルコントロール協議会の委員
- 4. 救急病院の救急医
- 5. 保健衛生主管部局（都道府県、市町村、保健所等）
- 6. 消防防災主管部局（都道府県）
- 7. 医師会の委員
- 8. 介護関係者
- 9. 在宅医療関係者
- 10. 弁護士等の法律関係の有識者
- 11. 住民
- 12. その他

クリック▽

※「12」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問
20-3

傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施事案を事後検証の対象としていますか。
1つ選んでください。

（回答は1つ）

- 1. 全事例、検証している
 - 2. 必要に応じて検証している
 - 3. 検証していない
- } →副問20-4へ

ここをクリックして回答してください▽

副問 20-4 副問20-3で「1. 全事例、検証している」又は「2. 必要に応じて検証している」を選択した方にお聞きます。検証はどのような場で行っていますか。該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 都道府県、又は地域メディカルコントロール協議会の事後検証会
- 2. 消防本部内の検証会
- 3. その他

クリック▼

※「3」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問 20-5 問20で「2. 定めていない」を選択した方にお聞きます。今後、方針策定の予定はありますか。1つ選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 策定に向け、検討中
- 2. 検討の結果、策定しなかった
- 3. 検討、策定の予定はない

ここをクリックして回答してください▼

8. その他

問21 貴協議会で、メディカルコントロール体制の充実・強化のために取り組んでいること、ご意見がございましたらご記入ください。

(枠内に自由記載)

第2章 直接

1 オンラインメディカルコントロールに関する取組について

問 1-11 (P.21-32)

1. オンラインメディカルコントロールに関する取組について

問 1

貴協議会の都道府県下でのオンラインメディカルコントロール（以下、「オンラインM C」という）体制についてお聞きします。
該当するものを1つ選んでください。

（回答は1つ）

1. 都道府県下、統一である
2. 一部の地域メディカルコントロール協議会は合同で行っている
3. 地域メディカルコントロール協議会ごとに行っている
4. 把握していない
5. その他

ここをクリックして回答してください▼

※「4」を選んだ方は、理由をご記入ください

4. 把握していない場合、その理由

※「5」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください

5. その他の場合、具体的に

問 2

貴協議会での、オンラインメディカルコントロールに関する取組についてお聞きします。
貴協議会で取り組んでいるものをすべて選んでください。

（回答はいくつでも）

1. オンラインM Cの対応医療機関（通信指令室を含む）を決定している
2. オンラインで指示、指導・助言を行う医師（以下、「オンラインM C医」という）の資格を定めている
3. プロトコルを策定・改正している
4. プロトコルを医師に周知している
5. オンラインM C医の教育・研修を実施している
6. 救急隊員の伝達方法についての教育・研修を実施している
7. 市町村合併、消防の広域化及び各種医療計画等を考慮し、オンラインM C体制の区域等の確認、調整を行っている
8. 特定行為の指示以外の指導・助言について検討している
9. オンラインM C体制の改善にむけた検討を行っている
10. 取組は行っていない

クリック▼

→問 3 へ

→問 4 へ

→問 5 へ

→問 6 へ

→問 7 へ

→問 8 へ

→問 9 へ

→問 10 へ

→問 11 へ

※「10」を選んだ方は、その理由をご記入ください

問 3 問2で「1. オンラインM C 医の対応医療機関（通信指令室を含む）を決定している」を選択した方にお聞きます。貴協議会におけるオンラインM C 医についてお聞きます。オンラインM C 医と連絡するには救急隊はどこに連絡しますか。該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------|--------------------------|---------------|
| 1. 通信指令室 | <input type="checkbox"/> | →副問 3-2 へ |
| 2. メディカルコントロール協議会で定められた医療機関 | <input type="checkbox"/> | →副問 3-2 へ |
| 3. 搬送先医療機関 | <input type="checkbox"/> | →副問 3-1、3-2 へ |
| 4. その他 | <input type="checkbox"/> | →副問 3-2 へ |

クリック▼

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問 3-1 問3で「3. 搬送先医療機関」を選択した方にお聞きます。貴協議会におけるオンラインM C 医についてお聞きます。搬送先医療機関の医師がオンラインM C 医となっている理由を具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

副問 3-2 貴協議会におけるオンラインM C 医のいる医療機関（通信指令室を含む）についてお聞きます。オンラインM C 医の連絡先は全部でいくつありますか（医療機関ごとに1つと数える）。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- | | | |
|----------|---|---------------|
| 1. 1か所 | } | →副問 3-4 へ |
| 2. 2か所 | | |
| 3. 3か所 | } | →副問 3-3、3-4 へ |
| 4. 4か所 | | |
| 5. 5か所 | | |
| 6. 6か所以上 | | |

ここをクリックして回答してください▼

※「6」を選んだ方は、具体的な数をご記入ください

6. 6か所以上の場合、具体的な数
0か所

副問 3-3 副問3-2で「2~6」のいずれかを選択した方にお聞きます。貴協議会におけるオンラインM C 医についてお聞きます。複数の医療機関の医師がオンラインM C 医となっている理由は何ですか。具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

副問 3-4 貴協議会におけるオンラインM C 医についてお聞きます。所属する消防本部の救急隊が貴メディカルコントロール協議会の管轄外に搬送するとき、オンラインM C 医を定めていますか。該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 定めている
2. 管轄外への搬送なので所管外で定めていない
3. 所属する救急隊の出場事案は所管であるが定めていない
4. その他

クリック▼

※「3」を選んだ方は、理由をご記入ください

3. の場合、その理由
<input type="text"/>

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

4. の場合、具体的に
<input type="text"/>

問 4 問2で「2. オンラインで指示、指導・助言を行う医師の資格を定めている」を選択した方にお聞きます。貴協議会とオンラインM C 医との関係について、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 貴協議会の委員である医師が所属する医療機関の医師
2. 貴協議会から認定や指名を受ける医師
3. 貴協議会と関係はない医師（消防本部または地域メディカルコントロール協議会が決めている）
4. その他

クリック▼

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問 4-1 貴協議会におけるオンラインM C 医についてお聞きします。
オンラインM C 医が有すべき資格としているものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 救急科専攻医
2. 救急科専門医
3. 日本救急医学会メディカルコントロールセミナーの受講
4. 厚生労働省病院前救護における指導医等養成研修（初級）
5. 厚生労働省病院前救護における指導医等養成研修（上級）
6. 貴協議会が開催する講習会の受講
7. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください

--

問 5 問2で「3. プロトコルを策定・改正している」を選択した方にお聞きします。
貴協議会におけるプロトコルについてお聞きします。
どのようなプロトコルを策定していますか。該当しているものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. CPA
2. 外傷
3. 内因性疾患
4. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「3」を選んだ方は、プロトコルを策定している症候をご記入ください ⇒

3. の場合、プロトコルを策定している症候

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. の場合、具体的に

副問 5-1 貴協議会におけるプロトコルについてお聞きします。
オンラインM C 医のプロトコル理解度について該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 把握していない
2. 全医師が理解している
3. 全医師は理解していない
4. その他

ここをクリックして回答してくださいマ

※「1」を選んだ方は、理由をご記入ください ⇒

1. 把握していない場合、その理由

--

※「3」を選んだ方は、おおよそ理解している医師の割合をご記入ください ⇒

3. 全医師は理解していない場合、おおよその割合

0%

--

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. その他の場合、具体的に

--

問 6 問2で「4. プロトコルを医師に周知している」を選択した方にお聞きします。
貴協議会におけるプロトコル周知についてお聞きします。
オンラインM C 医にどのようにしてプロトコルを周知していますか。該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 所属長にあて通知を发出している
2. 本人にあて通知を发出している
3. プロトコル説明会を開催している
4. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

--

副問 6-1 貴協議会におけるプロトコル周知についてお聞きします。
オンラインM C 医にいつプロトコルを周知していますか。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 定期的にプロトコルを周知している
2. プロトコル改正時に周知している
3. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「3」を選んだ方は、具体的に記載してください

--

問7 問2で「5. オンラインM C 医の教育・研修を実施している」を選択した方にお聞きます。
貴協議会における**オンラインM C 医**についてお聞きます。
オンラインM C 医にどのような教育・研修を行っていますか。具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

問8 問2で「6. 救急隊員の伝達方法についての教育・研修を実施している」を選択した方にお聞きます。
貴協議会における**救急隊員の伝達方法**についてお聞きます。
救急隊員の伝達方法について、どのような教育・研修を行っていますか。具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

問9 問2で「7. 市町村合併、消防の広域化及び各種医療計画等を考慮し、オンラインM C 体制の区域等の確認、調整を行っている」を選択した方にお聞きます。
オンラインM C に関する消防本部や地域メディカルコントロール協議会からの**調整依頼**等についてお聞きます。
該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 調整を依頼され調整を行った
2. 調整を依頼されたが調整できなかった
3. 調整を依頼されたが調整を行わなかった
4. 調整を依頼されたことはない

ここをクリックして回答してください▽

※「1」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



1の場合、具体的に

※「2」を選んだ方は、具体的な内容と調整できなかった理由をご記入ください



2の場合、具体的な内容と調整できなかった理由

※「3」を選んだ方は、具体的な内容と調整を行わなかった理由をご記入ください



3の場合、具体的な内容と調整を行わなかった理由

問10 問2で「8. 特定行為の指示以外の指導・助言について検討している」を選択した方にお聞きます。
どのような場合に消防機関は特定行為の指示要請以外にオンラインM C による指導・助言を求められるべきと考えますか。
該当するものを**すべて**選んでください。また、**選んだものの具体例**をご記入ください。

(回答はいくつでも)

1. 明らかな死の判断に関すること
2. 薬物摂取による事案の薬物の薬効、副反応
3. プロトコルに記載されていない事項
4. プロトコルから逸脱することの是非
5. 身体合併症を伴う精神疾患傷病者の搬送先
6. 搬送先選定科目
7. 傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施に関する事案
8. 周産期（出産）に関すること
9. オンラインメディカルコントロールは地域メディカルコントロール協議会と消防本部の役割であり都道府県メディカルコントロール協議会としては判断できない
10. その他

クリック▽	⇒	○の場合：具体例を記入
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	
	⇒	

問11 問2で「9. オンラインM C体制の改善にむけた検討を行っている」を選択した方にお聞きます。
貴協議会での所属する消防本部が常時かつ迅速に医師から特定行為指示、指導・助言（オンラインM C）を受けられる体制の現状についてお聞きます。
オンラインM C医からの指示等の把握について該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 救急救命士法、関係法令、プロトコルを理解し適切に指示等を受ける
 - 2. 極まれに、救急救命士法、関係法令、プロトコルを理解しておらず不適切な指示等がある
 - 3. まれに、救急救命士法、関係法令、プロトコルを理解しておらず不適切な指示等がある
 - 4. 時折、救急救命士法、関係法令、プロトコルを理解しておらず不適切な指示等がある
 - 5. 救急救命士法、関係法令、プロトコルを理解していない
 - 6. 把握していない
- 副問11-1、副問11-2へ
- 副問11-2へ

ここをクリックして回答してください▽

※「2,3,4」を選んだ方は、具体的な事案をご記入ください ⇒

2,3,4の場合、具体的な事案

※「6」を選んだ方は理由をご記入ください ⇒

6. 把握していない場合、その理由

副問11-1 問11で「1～5」のいずれかを選択した方にお聞きます。
貴協議会での所属する消防本部が常時かつ迅速に医師から特定行為指示、指導・助言（オンラインM C）を受けられる体制の現状についてお聞きます。
オンラインM C医から不適切な指示等があった場合について該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 不適切な指示はない
- 2. 該当消防本部に報告
- 3. オンラインM C医の所属する医療機関に報告
- 4. 都道府県メディカルコントロール協議会に報告
- 5. 事後検証事案とする
- 6. 対応しない

クリック▽

※「6」を選んだ方は、具体的な理由をご記入ください

副問11-2 貴協議会の所属する都道府県のオンラインM C体制維持のための消防本部、地域メディカルコントロール協議会への対応についてお聞きます。該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 消防本部へ年に一度はヒアリング等の調査を行っている
 - 2. 地域メディカルコントロール協議会へ年に一度はヒアリング等の調査を行っている
 - 3. 消防本部及び地域メディカルコントロール協議会へ年に一度はヒアリング等の調査を行っている
 - 4. 消防本部又は地域メディカルコントロール協議会への求めにより確認を行う
 - 5. ヒアリング等の調査は行わず確認していない
 - 6. その他
- 副問11-4へ
- 副問11-3、副問11-4へ
- 副問11-4へ

ここをクリックして回答してください▽

※「6」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

6. その他の場合、具体的に

副問11-3 副問11-2で「5. ヒアリング等の調査は行わず確認していない」を選択した方にお聞きます。
オンラインM C体制構築確認についてお聞きます。
調査は行わず確認しない理由について、該当するものを1つ選んでください

(回答は1つ)

- 1. 体制の確認は消防本部の役割だから
- 2. 体制の確認は地域メディカルコントロール協議会の役割だから
- 3. 体制の確認は消防本部と地域メディカルコントロール協議会双方の役割だから
- 4. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. その他の場合、具体的に

副問11-4 オンラインM C体制の構築確認後についてお聞きます。該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 過去すべての確認で常時かつ迅速な体制が構築されていた
- 2. 常時かつ迅速な体制が構築されておらず調整を行ったことがある
- 3. 常時かつ迅速な体制が構築されていなかったが、調整できなかった
- 4. 常時かつ迅速な体制が構築されていなかったが、調整を行わなかった

ここをクリックして回答してください▽

※「2,3」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください ⇒

2,3の場合、具体的な内容

※「4」を選んだ方は、具体的な内容と調整を行わない理由をご記入ください ⇒

4の場合、具体的な内容と調整を行わない理由

副問 11-5 オンラインM C 体制の改善にむけた検討についてお聞きます。
 オンラインM C 医の**対応可能時間**を把握していますか。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 把握している -----> →副問11-6へ
- 2. 把握していない (対応時間の把握については所管外である) } →副問11-8へ
- 3. 把握していない (対応時間の把握については所管である) }

ここをクリックして回答してください▽

※「3」を選んだ方は理由をご記入ください ⇒

3. の場合、その理由

副問 11-6 **副問11-5で「1. 把握している」を選択した方にお聞きます。**
 オンラインM C 体制の改善にむけた検討についてお聞きます。
 オンラインM C 医の**対応可能時間**について、該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 対象となるすべての医療機関 (通信指令室を含む) のオンラインM C 医が -----> →副問11-8へ
 24時間常に対応できる
- 2. 一部の医療機関 (通信指令室を含む) のオンラインM C 医は24時間対応
 ではないが全体として24時間対応できる体制が整備されている } →副問11-7、
 副問11-8へ
- 3. いずれの医療機関 (通信指令室を含む) のオンラインM C 医も対応できない時間帯がある

ここをクリックして回答してください▽

副問 11-7 **副問11-6で「2. 3」を選択した方にお聞きます。**
 オンラインM C 体制の改善にむけた検討についてお聞きます。
 オンラインM C 医の**対応可能時間が24時間常に対応できないこと**について、該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 何らかの対応を検討中である
- 2. 検討の必要性はあるが検討していない
- 3. 検討予定なし
- 4. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. の場合、具体的に

副問 11-8 オンラインM C 体制の改善にむけた検討についてお聞きます。
 オンラインM C 医が**指示要請からどのくらいの時間で応答**するか把握していますか。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 全事案、直ちに応答する
- 2. 直ちとはいかない事案がある →副問11-9へ
- 3. 消防本部とオンラインM C 医のことであり把握していない
- 4. メディカルコントロールに関わることであるので所管であるが把握していない
- 5. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「2」を選んだ方は、おおよその時間を記入ください ⇒

2. 直ちとはいかない事案がある場合、おおよその時間
0分

※「4」を選んだ方は理由をご記入ください ⇒

4. 所管であるが把握していない場合、その理由

※「5」を選んだ方は具体的にご記入ください ⇒

5. その他の場合、具体的に

副問 11-9 **副問11-8で「2. 直ちとはいかない事案がある」を選択した方にお聞きます。**
 オンラインM C 体制の改善にむけた検討についてお聞きます。
 オンラインM C 医が**指示要請から直ちに応答しないこと**について、該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 何らかの対応を検討中である
- 2. 検討の必要性はあるが検討していない
- 3. 検討予定なし
- 4. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. の場合、具体的に

第3章 再教育

1 再教育の実施について

問1-10 (P.33-46)

1. 再教育の実施について

問1 貴協議会に所属する消防本部は指導救命士を要綱等で定め運用していますか。
該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 運用している
2. 運用していない
3. 把握していない

ここをクリックして回答してください▽

問2 救急救命士の資格を有する職員の再教育について時間や単位を管理する対象についてお聞きます。
該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 都道府県メディカルコントロール協議会で示している →副問 2-1へ
2. 都道府県メディカルコントロール協議会で示していない →副問 2-2へ

ここをクリックして回答してください▽

副問 2-1 問2で「1. 都道府県メディカルコントロール協議会で示している」を選択した方にお聞きします。貴協議会の示す救急救命士の再教育について、時間や単位を管理する対象として該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 管理職※1
2. 交代制勤務者のうち専任救急隊員※4
3. 交代制勤務者のうち兼任救急隊員※4
4. 通信指令員
5. 交代制勤務者のうち救急、通信指令業務に携わらない職員※4
6. 毎日勤務者のうち専任救急隊員※2、4
7. 毎日勤務者のうち兼任救急隊員※2、4
8. 毎日勤務者のうち救急業務に携わる職員※3、4
9. 毎日勤務者のうち救急、通信指令業務に携わらない職員職員※4
10. その他

- ※1：管理職とは課長職以上を指します
 ※2：毎日勤務者のうち救急隊員である職員とは平時から救急隊員として勤務する職員を指します
 ※3：毎日勤務者のうち救急業務に携わる職員とは本部、署等において平時に救急隊員ではなく救急業務について企画立案等をなす職員を指します
 ※4：交代制勤務者及び毎日勤務者からは管理職を除くものとします

クリックマ

※「10」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問 2-2 問2で「2. 都道府県メディカルコントロール協議会で示していない」を選択した方にお聞きします。再教育について時間や単位を管理する対象を貴協議会として示していない理由として、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 消防本部が定めているから
2. 地域メディカルコントロール協議会が定めているから
3. 必要性を感じないから
4. 都道府県メディカルコントロール協議会の所管外のことであるから。
5. その他

ここをクリックして回答してください▽

5. その他の場合、その理由

※「5」を選んだ方は、理由をご記入ください ⇒

問 3 再教育における、病院実習にあてる時間及び日常的な教育体制での時間について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 貴協議会で定めている →副問3-1へ
2. 貴協議会で定めていない →副問3-4へ

ここをクリックして回答してください▽

副問 3-1 問3で「1. 貴協議会で定めている」を選択した方にお聞きします。病院実習及び日常的な教育体制の具体的な時間について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 病院実習48時間、日常的な教育体制での時間80時間（合計128時間）と定めている
2. 合計128時間だが、病院実習時間48時間及び日常的な教育体制での時間80時間ではない
3. 合計128時間より多い時間数を定めている
4. 合計128時間より少ない時間数を定めている
5. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「2」「3」「4」を選んだ方は、病院実習体制、日常的な教育体制での時間をご記入ください ⇒

2. 3. 4. の場合、病院実習体制での時間	0時間
-------------------------	-----

※「4」を選んだ方は、少ない時間を定めている理由をご記入ください ⇒

2. 3. 4. の場合、日常的な教育体制での時間	0時間
---------------------------	-----

※「5」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. の場合、少ない時間を定めている理由	
----------------------	--

5. その他の場合、具体的に	
----------------	--

副問 3-2 問3で「1. 貴協議会で定めている」を選択した方にお聞きします。貴協議会に所属する消防本部の救急救命士の再教育について時間や単位を管理する対象の取得した再教育時間（単位）の把握状況をお聞きします。該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 消防本部又は地域メディカルコントロールに報告を求めるとし、把握している →副問3-3へ
2. 把握していない

ここをクリックして回答してください▽

副問 3-3 副問3-2で「1. 消防本部又は地域メディカルコントロールに報告を求めるなどし、把握している」を選択した方にお聞きします。
対象のうち、貴協議会の定める病院実習にあてる時間及び日常的な教育体制での時間を満たさない者の対応について、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 再教育体制に問題がないかを確認し、問題があれば改善する
2. 貴協議会として、集合研修など再教育を行い補完する
3. 地域メディカルコントロール協議会、消防本部に一任している
4. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

--

副問 3-4 問3で「2. 貴協議会で定めていない」を選択した方にお聞きします。
再教育について病院実習にあてる時間及び日常的な教育体制での時間を貴協議会として定めていない理由は何ですか。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 消防本部が定めているから
2. 地域メディカルコントロール協議会が定めているから
3. 必要性を感じないから
4. その他

ここをクリックして回答してください▽

4. その他の場合、具体的に

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください



--

問 4 救急救命士の再教育のための病院実習内容として、最もふさわしいと考えるものは何ですか。**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 各種病態理解のための内容
2. 医療機関内の他職種連携に資する内容
3. 特定行為の能力向上に資する内容
4. バイタルサイン測定など応急処置の能力向上に資する内容
5. ナーシングケア
6. 病院前医療システム（D rカー、D rヘリ）への同乗
7. その他

ここをクリックして回答してください▽

7. その他の場合、具体的に

※「7」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



--

副問 4-1 病院実習のカリキュラムについてお聞きします。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. カリキュラムは都道府県メディカルコントロール協議会で定めている
2. カリキュラムは地域メディカルコントロール協議会に一任し、都道府県メディカルコントロール協議会で承認している
3. カリキュラムは消防本部や病院実習先医療機関に一任し、都道府県メディカルコントロール協議会で承認している
4. カリキュラムは消防本部や病院実習先医療機関にすべて一任している
5. カリキュラムは地域メディカルコントロール協議会にすべて一任している
6. その他 ----->

→副問4-2へ

→副問4-5へ

→副問4-2へ

ここをクリックして回答してください▽

6. その他の場合、具体的に

※「6」を選んだ方は、具体的にご記入ください



--

副問 4-2 副問4-1で「1、2、3、6」のいずれかを選択した方にお聞きします。
病院実習のカリキュラム見直しについて、該当するものを**1つ**選んでください。
(過去に変更がない場合でも、ある場合どうするかで答えください)

(回答は1つ)

1. 実習評価に基づき随時見直しをしている
2. 実習評価に基づき定期的に開催される都道府県メディカルコントロール協議会の場で見直しを行っている
3. 消防本部や病院実習先医療機関でカリキュラムを見直し、都道府県メディカルコントロール協議会で承認している
4. 地域メディカルコントロール協議会でカリキュラムを見直し、都道府県メディカルコントロール協議会で承認している
5. カリキュラムの見直しは消防本部や病院実習先医療機関にすべて一任している
6. カリキュラムの見直しは地域メディカルコントロール協議会にすべて一任している

ここをクリックして回答してください▽

副問 4-3 副問 4-1 で「1、2、3、6」のいずれかを選択した方にお聞きします。
病院実習内容として定めていることについて、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 各種病態理解のための内容
2. 医療機関内の他職種連携に資する内容
3. 特定行為の能力向上に資する内容
4. バイタルサイン測定など応急処置の能力向上に資する内容
5. ナーシングケア
6. 病院前医療システム（D rカー、D rヘリ）への同乗
7. その他

クリックマ
<input type="checkbox"/>

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください

<input type="text"/>

副問 4-4 副問 4-1 で「1、2、3、6」のいずれかを選択した方にお聞きします。
救急救命士の再教育のための病院実習内容として必要であるが、実施できていないと考えるものについてお聞きします。該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 各種病態理解のための内容
2. 医療機関内の他職種連携に資する内容
3. 特定行為の能力向上に資する内容
4. バイタルサイン測定など応急処置の能力向上に資する内容
5. ナーシングケア
6. 病院前医療システム（D rカー、D rヘリ）への同乗
7. その他
8. 特になし

クリックマ
<input type="checkbox"/>

7. その他の場合、具体的に

※「7」を選んだ方は、具体的にご記入ください



<input type="text"/>

副問 4-5 副問 4-1 で「4、5」のいずれかを選択した方にお聞きします。
再教育の病院研修の内容については消防本部又は地域メディカルコントロール協議会に一任している理由は何ですか。具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

<input type="text"/>

問5 日常的な教育体制での再教育の内容についてお聞きします。該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 日常的な教育体制での再教育の内容について定めている →副問5-1へ
- 2. 日常的な教育体制での再教育の内容については消防本部に一任している →副問5-7へ
- 3. 地域メディカルコントロール協議会に一任している

ここをクリックして回答してください▽

副問5-1 問5で「1. 日常的な教育体制での再教育の内容について定めている」を選択した方にお聞きします。日常的な教育体制での再教育について定めていることとして、該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 症例検討会
- 2. 実践技能教育コース
(標準化されたガイドラインを用いたシミュレーション学習)
- 3. 医学会、全国救急隊員シンポジウム等での発表・参加
- 4. 事後検証会
- 5. 集中講義 (病態把握や応急処置能力向上等)
- 6. シナリオトレーニング
- 7. 各種研修会への参加
- 8. 救急出場時での実践的なトレーニング (同乗実習等)
- 9. その他

クリック▽

※「9」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問5-2 問5で「1. 日常的な教育体制での再教育の内容について定めている」を選択した方にお聞きします。日常的な教育体制での指導者について、該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 医師
- 2. 指導救命士
- 3. 救急救命士 (指導救命士以外)
- 4. 医師、救急救命士以外の医療従事者
- 5. 消防職員の管理職
- 6. その他
- 7. 指導者については定めていない

クリック▽

→副問5-3へ

→副問5-4へ

→副問5-5へ

→副問5-6へ

6. その他の場合、具体的に

※「6」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問5-3 副問5-2で「1. 医師」を選択した方にお聞きします。日常的な教育体制での指導者について、医師が行うもの又は参画するもので該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 症例検討会
- 2. 実践技能教育コース
(標準化されたガイドラインを用いたシミュレーション学習)
- 3. 医学会、全国救急隊員シンポジウム等での発表・参加
- 4. 事後検証会
- 5. 集中講義 (病態把握や応急処置能力向上等)
- 6. シナリオトレーニング
- 7. 各種研修会への参加
- 8. 救急出場時での実践的なトレーニング (同乗実習等)
- 9. その他

クリック▽

※「9」を選んだ方は、具体的にご記入ください

副問 5-4 **副問 5-2 で「2. 指導救命士」を選択した方にお聞きします。**
 日常的な教育体制での再教育について指導救命士が実施すべきと考える項目について、該当するものを**すべて**選んでください。
 なお、貴協議会で指導救命士を運用していない場合は、将来運用すると仮定し回答してください。

(回答はいくつでも)

- 1. 症例検討会
- 2. 実践技能教育コース
(標準化されたガイドラインを用いたシミュレーション学習)
- 3. 医学会、全国救急隊員シンポジウム等での発表・参加
- 4. 事後検証会
- 5. 集中講義 (病態把握や応急処置能力向上等)
- 6. シナリオトレーニング
- 7. 各種研修会への参加
- 8. 救急出場時での実践的なトレーニング (同乗実習等)
- 9. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「9」を選んだ方は、具体的にご記入ください

回答欄

副問 5-5 **副問 5-2 で「3～6」のいずれかを選択した方にお聞きします。**
 日常的な教育体制での指導者について、医師、指導救命士以外の者が行うものに該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

- 1. 症例検討会
- 2. 実践技能教育コース
(標準化されたガイドラインを用いたシミュレーション学習)
- 3. 医学会、全国救急隊員シンポジウム等での発表・参加
- 4. 事後検証会
- 5. 集中講義 (病態把握や応急処置能力向上等)
- 6. シナリオトレーニング
- 7. 各種研修会への参加
- 8. 救急出場時での実践的なトレーニング (同乗実習等)
- 9. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「9」を選んだ方は、具体的にご記入ください

回答欄

副問 5-6 **副問 5-2 で「7. 指導者については定めていない」を選択した方にお聞きします。**
 定めていない理由を教えてください。

(枠内に自由記載)

回答欄

副問 5-7 **問 5 で「2、3」を選択した方にお聞きします。**
 日常的な教育体制での再教育の内容については消防本部又は地域メディカルコントロール協議会に一任していることについて、一任している理由を教えてください。

(枠内に自由記載)

回答欄

問 6 再教育での貴協議会に所属する都道府県下の消防本部の病院実習先についてお聞きします。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 都道府県メディカルコントロール協議会で指定している
- 2. 地域メディカルコントロール協議会で指定し、把握している
- 3. 消防本部が指定し、把握している
- 4. 把握していない
- 5. その他

ここをクリックして回答してください

※「5」を選んだ方は、具体的にご記入ください



5. その他の場合、具体的に

回答欄

問 7 貴協議会に所属する消防本部が再教育の病院実習先確保に苦慮している場合についてお聞きします。該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

- 1. 所属する消防本部は苦慮していない
- 2. 都道府県メディカルコントロール協議会として病院実習先を確保する
- 3. 都道府県メディカルコントロール協議会として消防本部に対して病院実習先確保に協力する
- 4. 消防本部又は地域メディカルコントロール協議会に対応を一任している
- 5. その他

ここをクリックして回答してください

※「5」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



5. その他の場合、具体的に

回答欄

問8 再教育での病院実習にふさわしいと考える医療機関についてお聞きます。
該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 地域の救急医療の中核をなす医療機関
2. メディカルコントロールを担当する医師の所属する医療機関
3. 自地域の三次医療機関
4. 他地域の三次医療機関
(自地域に三次医療機関はない)
5. 消防本部が指定する医療機関
6. 地域メディカルコントロール協議会の定める医療機関
7. 都道府県メディカルコントロール協議会の定める医療機関
8. 主たる搬送先医療機関
(管轄内に主たる搬送先医療機関がない場合)
9. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「9」を選んだ方は、具体的にご記入ください

問9 地域メディカルコントロール協議会または消防本部からの病院実習先確保に関する依頼についてお聞きます。
該当するものを**1つ**選んでください

(回答は1つ)

1. 調整を依頼され調整を行った
2. 調整を依頼されたが調整できなかった
3. 調整を依頼されたが調整を行わなかった
4. 調整を依頼されたことはない

ここをクリックして回答してください▽

※「1」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



1の場合、具体的に

※「2」を選んだ方は、具体的な内容と調整できなかった理由をご記入ください



2の場合、具体的な内容と調整できなかった理由

※「3」を選んだ方は、具体的な内容と調整を行わなかった理由をご記入ください



3の場合、具体的な内容と調整を行わなかった理由

問10 気管挿管認定救急救命士の再教育について、該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 地域メディカルコントロール協議会で再教育について何らかの定めがある →副問10-1へ
2. 地域メディカルコントロール協議会で再教育についての定めはない →副問10-2へ

ここをクリックして回答してください▽

副問10-1 問10で「1. 地域メディカルコントロール協議会で再教育について何らかの定めがある」を選択した方にお聞きます。
気管挿管認定救急救命士の再教育実施方法について、該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 再教育病院実習中に生体で実施する
2. 再教育病院実習中に訓練人形による実技や講義で実施する
3. 再教育病院実習とは別に訓練人形による実技や講義で実施する
4. 再教育病院実習とは別に手術室内で再度生体で実施する
5. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「5」を選んだ方は、具体的にご記入ください



5. その他の場合、具体的に

副問10-2 問10で「2. 地域メディカルコントロール協議会で再教育についての定めはない」を選択した方にお聞きます。
気管挿管認定救急救命士の再教育について定めていない理由を具体的にご記入ください。

(枠内に自由記載)

第4章 事後検証

1 事後検証の実施について

問1-8 (P.47-57)

1. 事後検証の実施について

問1 貴協議会の都道府県下での事後検証体制についてお聞きします。
該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 都道府県メディカルコントロール協議会、地域メディカルコントロール協議会、消防本部の3層構造で行う体制
2. 地域メディカルコントロール協議会ごとに基本は行うが、一部の地域メディカルコントロール協議会は合同で行う体制
3. 地域メディカルコントロール協議会ごとに行う体制
4. 把握していない
5. その他

ここをクリックして回答してください▼

※「4」を選んだ方は、理由をご記入ください

4. 把握していない場合、その理由

※「5」を選んだ方は、具体的にご記入ください

5. その他の場合、具体的に

問2 貴協議会の所属する都道府県下で事後検証を行う医師についてお聞きします。
該当するものを**1つ**選んでください。

(回答は1つ)

1. 事後検証を行う医師の人数や所属を把握している →副問2-1へ
2. 事後検証を行う医師の人数や所属は把握していない

ここをクリックして回答してください▼

副問 2-1 問2で「1. 事後検証を行う医師の人数や所属を把握している」を選択した方にお聞きします。
貴協議会と事後検証を行う医師との関係について、該当するものを**すべて**選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 貴協議会を構成する医師が所属する医療機関の医師
2. 貴協議会から何らかの形で認定や指名を受ける医師
3. 貴協議会とは直接の関係はない医師（消防本部または地域メディカルコントロール協議会が決めている）
4. その他

クリック▼

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください

問3 貴協議会の所属する都道府県の事後検証体制の構築についてお聞きます。
該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 年に一度は所属する都道府県下の消防本部へヒアリング等の調査を行い、事後検証体制が構築されているか確認を行っている
2. 年に一度は所属する都道府県下の地域メディカルコントロール協議会へヒアリング等の調査を行い、事後検証体制が構築されているか確認を行っている
3. 年に一度は所属する都道府県下の消防本部と地域メディカルコントロール協議会へヒアリング等の調査を行い、事後検証体制が構築されているか確認を行っている
4. 消防本部又は地域メディカルコントロール協議会から求めにより、確認を行う
5. 消防本部から年ごと（年度ごと）事後検証実施数等を定期的に報告してもらうことで確認を行う
6. 地域メディカルコントロール協議会から年ごと（年度ごと）事後検証実施数等を定期的に報告してもらうことで確認を行う
7. 消防本部と地域メディカルコントロール協議会から年ごと（年度ごと）事後検証実施数等を定期的に報告してもらうことで確認を行う
8. 構築の確認は消防本部の役割であり、確認することはない
9. 構築の確認は地域メディカルコントロール協議会の役割であり、確認することはない
10. 構築の確認は消防本部と地域メディカルコントロール協議会両方の役割であり、確認することはない
11. その他

→副問3-1へ

ここをクリックして回答してください▽

※「11」を選んだ方は、具体的にご記入ください

11. その他の場合、具体的にご記入ください

副問 3-1 問3で「1～7」のいずれかを選択した方にお聞きます。
事後検証体制の構築確認後について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 過去すべての確認で消防本部における事後検証、医学的観点からの事後検証体制が構築されていた
2. 消防本部における事後検証、医学的観点からの事後検証体制が構築されておらず調整を行ったことがある
3. 消防本部における事後検証、医学的観点からの事後検証体制が構築されていなかったが、調整できなかった
4. 消防本部における事後検証、医学的観点からの事後検証体制が構築されていなかったが、調整を行わなかった

ここをクリックして回答してください▽

※「1」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください

※「2」を選んだ方は、具体的な内容と調整できなかった理由をご記入ください

※「3」を選んだ方は、具体的な内容と調整を行わなかった理由をご記入ください

1の場合、具体的に

2の場合、具体的な内容と調整できなかった理由

3の場合、具体的な内容と調整を行わなかった理由

問4 事後検証について消防本部や地域メディカルコントロール協議会からの調整についてお聞きます。
該当するものを1つ選んでください

(回答は1つ)

1. 調整を依頼され調整を行った
2. 調整を依頼されたが調整できなかった
3. 調整を依頼されたが調整を行わなかった
4. 調整を依頼されたことはない

ここをクリックして回答してください▽

※「1」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください

※「2」を選んだ方は、具体的な内容と調整できなかった理由をご記入ください

※「3」を選んだ方は、具体的な内容と調整を行わなかった理由をご記入ください

1の場合、具体的に

2の場合、具体的な内容と調整できなかった理由

3の場合、具体的な内容と調整を行わなかった理由

副問 5-3 副問5-1で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」を選択した方にお聞きします。事後検証の検証事項について、該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. プロトコルとの整合性
2. 救急活動の迅速性
3. 救急活動の協調性
4. 他隊及び他機関との連携
5. 特定行為指示要請の内容
6. 医師に指導・助言を求めた内容
7. 救急活動の医学的整合性
8. 病態に応じた病院選定
9. 接遇
10. 記録の正確性
11. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「11」を選んだ方は、具体的にご記入ください

⇒

--

副問 5-4 副問5-1で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」もしくは「2. 地域メディカルコントロール協議会から特段の事情があると報告のあった事例を事後検証している」を選択した方にお聞きします。事後検証を行う者について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 貴協議会の構成員の医師
2. 貴協議会の構成員の消防職員
3. 貴協議会の構成員の医師と構成員の消防職員
4. 貴協議会の構成員全員
5. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「5」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



5. その他の場合、具体的に

--

副問 5-5 副問5-1で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」もしくは「2. 地域メディカルコントロール協議会から特段の事情があると報告のあった事例を事後検証している」を選択した方にお聞きします。事後検証結果の活用について、該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 文書にてフィードバックしている
2. 検証後に症例検討会等を開催し直接フィードバックしている
3. とくに結果は活用していない
4. プロトコルの改訂などに役立っている
5. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>

※「5」を選んだ方は、具体的にご記入ください

⇒

--

副問 5-6 副問5-1で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」もしくは「2. 地域メディカルコントロール協議会から特段の事情があると報告のあった事例を事後検証している」を選択した方にお聞きします。貴協議会への事後検証の対象事案送付時期について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 定期的に消防本部から送付される
2. 定期的に地域メディカルコントロール協議会から送付される
3. 事案が一定量となったとき消防本部から送付される
4. 事案が一定量となったとき地域メディカルコントロール協議会から送付される
5. 事案発生し消防本部での事後検証後に送付される
6. 事案発生し地域メディカルコントロール協議会での事後検証後に送付される
7. 送付時期については特に定めていない

ここをクリックして回答してください▽

副問 5-7 副問5-1で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」もしくは「2. 地域メディカルコントロール協議会から特段の事情があると報告のあった事例を事後検証している」を選択した方にお聞きします。事後検証に使用する様式について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 事後検証には客観的に救急活動が事後検証できる検証票※を使用している
2. 事後検証には決まった様式を使用していない

ここをクリックして回答してください▽

※「客観的に救急活動が事後検証できる検証票」とは、例えば「現場滞在時間」や「傷病者接触後、CPR開始までの時間」、「傷病者接触後、AED装着までの時間」、「静脈路確保の指示受領後から、薬剤投与までの時間」などがわかる検証票等をいう。

副問
5-8

副問 5-1 で「1. 項目を定めて事後検証を行っている」もしくは「2. 地域メディカルコントロール協議会から特段の事情があると報告のあった事例を事後検証している」を選択した方にお聞きします。
事後検証結果の受け渡し方法について、該当するものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. 郵送又は手渡し
2. 電子ネットワークによる受け渡し
3. 郵送又は手渡しと電子ネットワークによる受け渡しの両方
4. その他

ここをクリックして回答してください▽

※「4」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

4. その他の場合、具体的に

問 6

医学的観点からの事後検証はどのような事案で行われるべきと考えますか。
該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

- | | クリック▽ |
|--|-------|
| 1. すべての救急出場事案 | |
| 2. すべての救急搬送事案 | |
| 3. すべての不搬送事案 | |
| 4. 特定行為実施事案 | |
| 5. 心肺機能停止状態事案 | |
| 6. 重症外傷事案 | |
| 7. 初診医により検証が必要と判断される事案 | |
| 8. 救急隊長により検証が必要と判断された事案 | |
| 9. 地域メディカルコントロール協議会で検証が必要と判断された事案 | |
| 10. 搬送困難事案 | |
| 11. 消防本部の応援協定により出場した事案 | |
| 12. 多数傷病者発生事案 | |
| 13. ドクターヘリと連携した事案 | |
| 14. ドクターカーと連携した事案 | |
| 15. 傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施に関わる事案 | |
| 16. 通信指令員に対する口頭指導の事後検証 | |
| 17. 傷病者が死亡した事案 | |
| 18. 医師に指導・助言を求めた事案 | |
| 19. 明らかな死亡と判断した事案 | |
| 20. 特に定めていない | |
| 21. 把握していない | |
| 22. その他 | |
| 23. 事後検証は消防本部、地域メディカルコントロール協議会の役割であり判断できない | |

※「22」を選んだ方は、具体的にご記入ください ⇒

22. その他の場合、具体的に

問7

医学的観点からの事後検証を行う医師について、どのような人物がふさわしいかお聞きします。
最もふさわしいものを1つ選んでください。

(回答は1つ)

1. どのような医師でもよい
2. 地域の救急医療の中核をなす医療機関の医師
3. オンラインメディカルコントロールを担当する医師の代表
4. 自地域の三次医療機関の医師
5. 他地域の三次医療機関の医師（自地域に三次医療機関はない）
6. 搬送先医療機関医師
7. 日本救急医学会指導医
8. 救急科専門医
9. 貴協議会の定める医師
10. その他

ここをクリックして回答してください▼

※「10」を選んだ方は、具体的な内容をご記入ください



10. その他の場合、具体的に

問8

医学的観点からの事後検証の検証事項についてお聞きします。
該当するものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. プロトコルとの整合性
2. 救急活動の迅速性
3. 救急活動の協調性
4. 他隊及び他機関との連携
5. 特定行為指示要請の内容
6. 医師に指導・助言を求めた内容
7. 救急活動の医学的整合性
8. 病態に応じた病院選定
9. 接遇
10. 記録の正確性
11. 事後検証は消防本部、地域メディカルコントロール協議会の役割であり判断できない
12. その他

クリックマ

<input type="checkbox"/>



※「12」を選んだ方は、具体的にご記入ください

アンケートは以上になります。

今後の運営に活用させていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。